

ふふ…
お前が妾の供物か
中々の上玉で嬉しいぞ



おやおや
どうしたのじゃ？

そうかそうか…この姿では
理解も追いつかぬか



これで理解できるかのお？
くふふ…そうじゃ…
お前は妾のものじゃ



どうしたのじゃ？
怖いのか…？
それとも…この姿を見て
興奮してしまったのか？

……ん？



本当に何がなにか分からぬ
ようじゃの…

そういえばお前みたいな
若くてうまそうなのは

村で見たこともなかったのお…



過疎化の村の…？
移住政策で来て…？

村の掟でとりあえずいっしょに行け
と言われて…？

可哀想に
本当に何も知らないのじゃのお…



お前は村のものに騙されて

妾のお供え物として選ばれたのじゃ
だからお前は妾のものじゃ

村のものよくわかっておる
流石に村の老いぼれでは妾も嫌じゃったからのお



そうじゃ
お前は一生妾の供え物として
犯されまくるのじゃ…
どうしたのじゃ？
怖がっておるのか？



それはないかのお…

先程からちんぽが大きく
反りたつておるからのお

たまらのう 恐怖を感じながらも
このような反応をしておる元気なオス



くふふ…間違いない…
お前は美味しそうな匂いをとる
これは童貞の匂いじゃ

どうしてやろうかのう
どう美味しく頂いてやろうか…



村に騙された
哀れな供物…

妾が満足するまで
たのしませてもらうからのお

ふふふ…



まずは…このちんぽを…
くふふ…

これから妾のおまんこで
供物の童貞卒業じゃ…



ふふふ…
妾の中に入ったのう…
童貞卒業おめでとさんじゃ



どれだけ耐えられるかのう
ふふふ…楽しみじゃ

簡単にイッてはならぬぞ
妾を感じさせるのじゃ



なんじゃ…
もうちんぽがビクついてるぞ？
まだ果ててはならぬぞ



果ててはならぬと
いったのにしようがないヤツじゃ



果ててはならぬと
いったのにしようがないヤツじゃ



くふふ…童貞卒業の
精子味は格別じゃ

おまんこの中で
元気にビクビクしてる
お前のちんぽも気に入ったぞ



怯えてどうしたじゃ

別に果てたとはいえ
すぐ殺しはせぬぞ 安心せい

たんまり射精すればのお…



なに？
今朝手淫してきた
ばかりで自信がない？

そうじゃのお…
村に騙されてたんじゃったの…

しかし安心せい



妾の唾液を飲むのじゃ

これで供物の心配事
も無くなる

精力も無尽蔵に湧いてくるじやろう



どうした？
口を開けるのじゃ
ふう——
そうかそうか……
そんなに死にたいか



そうじゃそうじゃ
妾の言うことに従うのじゃ
妾の唾液美味しかろう
もうちんぽも大きくなってきたのお



くふふ…
お前を何も考えず
妾にすべてを預けるのじゃ

お前はちんぽを
大きくさせておけばよい

お前の精を搾り取ってやるからのお



ほれほれ
妾のまんこ気持ちいいか？

ふふふ：

その顔なら聞くまでもないかのお



どうじゃ…？わかるか？
妾のまんことお前のちんぽが
ぐちゅぐちゅと絡みついているのが
肉と肉がぶつかる音も
いやらしいのお





口を開ける

ふふ…従順になったのお…

どうじゃ？

興奮してるようじゃの

ふふふ…ちんぽの硬さが増してるのが

伝わってくる

もう限界かのお？
いいぞ供物の子種を思う存分
妾の中へ吐き出すのじゃ



もう限界かのお？

いぞ供物の子種を思う存分
妾の中へ吐き出すのじゃ

精がつきることはないのじゃ
安心するがよい



そうじゃ
いけっいけっ！
びゆるびゆる濃い精液を
妾の中に出してしまえ



んん——っ！

これまたすごいのもう
供物の濃い精液で

妾を白く染め上げておる…
ここまで射精するとは



くふふ…若いオスの精は
いいのお…実に美味じゃ…



すまない…
搾りすぎたのお…



すまないすまない
搾りすぎたのお...

ほれ妾の母乳じゃ
これを飲まぬとこのままだと
精が尽き果ててしまうぞ



ふふふ…乳飲み子のようじゃ…
可愛いのう

ちんぽも大きくなってきたな
まだまだ妾を楽しませてくれないと
困るからのお



ふふふ…

もうお前は妾のものじゃ…

次の供物が来るまで
たくさん搾り取ってやるからのお…

次の供物がくるまでのお…

